



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社海老の宮川

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生等、社内のあらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制整備・運営を徹底している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全講習会を実施している。 ・常に安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員の公正な評価・待遇を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底のために、2店舗ある飲食店のうち1店舗の開店日数を調整する等働き方改革を徹底している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備や必要経費の支給等、外部研修の受講や必要資格の取得等を奨励している。 ・従業員の担当業務に必要なOJ研修・自学習を奨励し、仕事を通じた自己表現やスキルアップを奨励している。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断・予防接種の経費補助を行っている。			3						8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等にあらゆる差別的処遇を行わないようにしている。 ・【予定】令和3年度内に新たな事業を立ち上げるため、多様な人材の雇用を計画している。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●				3						8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●										8	9.1		11	12							
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4					8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社海老の宮川

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・裏紙やチラシ裏面を活用する等、紙の使用削減に努めている。 ・一次加工の際に出る車海老の廃棄物減少のための管理や商品化等、体制構築に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・養殖や加工、飲食店運営に必要な電力やガスの使用量を把握し、削減に努めている。 ・【予定】令和3年度内に加工場と設備を省エネルギー仕様で新設し、さらに使用量削減に努めていく。							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・CO2の排出量を把握し、削減に努めている。 ・【予定】令和3年度内に加工場の設備を省エネルギー仕様で新設し、さらに排出量削減に努めていく。			2.4					7.2	7.3	7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・薬剤を一切使用せず、自然由来の海洋性光合成細菌を活用した養殖に取り組むことで、海洋汚染防止に貢献している。 ・海の環境を守るため、環境にやさしい資材等の使用に努めている。						6.6										14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を推進している。 ・環境に配慮した原材料や生産・加工品の生産・製造を通じて、生物多様性の保全に努めている。 ・生産や一次加工の中で発生する廃棄食材のリデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる。										9.4			12.2	12.4	12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水や汚水等の適切な処理等に取り組んでいる。 ・事業において薬剤を一切使用しないことで、水資源の保全に努めている。			2.4				6.1	6.3	6.4	6.6			11.5			14.1	14.2	14.3	15	17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・リサイクルペーパー利用や事業所の処分紙はリユースやリサイクル工場に持ち込む等を推進している。											9.4		12.4	12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・規格外や未利用資源を活用した加工品、メニュー等の開発に取り組んでいる。	1	2					6.4								12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・本社敷地内に植栽する等、緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。													11.6	11.7		13.1	13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1	7.2	7.3	7.a		9.4		11.5		13.1	13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6					9.4		11.3	11.4	11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1	6.3	6.6					11.3	11.4	11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・薬剤を一切使用せず、自然由来の海洋性光合成細菌を活用した養殖に取り組むことで、海洋汚染防止に貢献している。 ・海の環境を守るため、環境にやさしい資材等の使用に努めている。														12.2	12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●													9.4			11.2		13.1	13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●												7.1	7.2	7.3	7.a		9.4	11.6	11.a	12.8	13		17.2

